

いばらき

2019年(平成31年)
4月1日 発行

4

No.986
April 2019

◆編集・発行

茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
平成31年2月末現在
男 16,340人
女 16,265人
総人口 32,605人
世帯数 13,046世帯

◆茨城町民憲章

- 1 ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- 1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 1 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 1 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

- ◆町の花 桜
- ◆町の木 梅
- ◆町の鳥 ウグイス

◆町の情報発信中!!

- 町公式ホームページ
<http://www.town.ibaraki.lg.jp/>



- 町公式ツイッター
<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>



- 町公式Instagram
https://www.instagram.com/townibaraki_official/



里山に育む生きものたち

No.80 テリハノイバラ

(バラ目 バラ科)

学名 *Rosa luciae* Roehrb. et Franch. ex Cresp.

写真・文 安 昌美

▼テリハノイバラとは
バラ属に含まれる落葉低木で、海岸、溜池のへりなど山野の草地に長く這う茎を伸ばしています。茎には鋭いトゲがあります。葉は複葉で、7〜9枚の小葉があります。小葉は厚く、光沢があるところから、テリハノイバラ(照葉野茨)と名前が付けられています。花は6〜7月に開花し、大きく目立ちます。果実は赤く熟します。少しつるを曲げて、花の写真を撮ろうとしてもとげが邪魔をします。

九州・沖縄にあり、北海道には無いようです。国外では朝鮮半島・中国南部・台湾・フィリピンに分布とされています。外国に行っても観察してください。

▼バラの仲間
バラ属は北半球の亜熱帯、温帯、亜寒帯に約200種あるとされ、日本には12種が自生しています。茨城県内ではノイバラ、アズマイバラ、モリイバラ、テリハノイバラ、ハマナスが知られ、町内にはノイバラとテリハノイバラが普通に見られます。他の種類は無いようです。

ノイバラの花期は5〜6月でテリハノイバラより早く、また、葉は柔らかく、しわがあり、光沢はありません。涸沼など水辺のヨシ原のへりに藪などをつくり、人の侵入を拒んでいいます。先端につく花の数も多く、秋には赤く熟した果実が多数つき、見事です。

▼茨城と茨
茨城町も茨城県も共に「茨城」の命名の由来は共通であり、古く『常陸国風土記』にまで遡るとされます。この地域に茨が多く生えていたことは確かです。またその茨はノイバラとテリハノイバラであったでしょう。さらに今、生えているテリハノイバラは30数億年の生命の連続のもので、ノイバラなどとは異なる種になったのです。もちろん、私たちも同じく30数億年、生命が続いてくれたから今、ヒト(人間)として生きていられるのです。

ちびっ子アート いばらき幼稚園



「人魚姫の劇をしたよ」
ねもと さあや(5歳)



「ディズニーランドに行ったよ」
かわすみ あさひ(5歳)